

# 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	やまぎんこども館	指定管理者	特定非営利活動法人みらい子育てネット山形
所在地	山形市七日町3丁目1-23	県担当課	子育て支援課
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日	(電話番号)	(023-630-3073)
検証期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	評価	県(施設所管課)による評価・検証
<b>1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況</b>			
① 管理・運營業務の履行状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定書、仕様書、事業計画書に沿って管理運營業務を実施することができた。</li> <li>・ 日々の点検を行い、小まめな補修や修繕をしながら施設の保守・保全を行ったほか、大型遊具については専門業者による点検を行い、危険箇所の把握と安全管理に努めた。</li> </ul>	B	<<評価の理由>> ・ 仕様書等に沿った管理運営が行われている。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設及び大型遊具の老朽化に伴う各部の故障等があり、利用者が安心して利用できるような施設の環境整備を徹底する必要がある。</li> </ul>		<<課題等の原因分析>> ・ 開館から20年以上が経過し、建物や遊具等のハード面が老朽化している。
課題、問題点への今後の対応	(この欄は斜線が入っています)		
<b>2 利用者からの要望等への対応</b>			
① 意見・要望等及びその対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども館通信(紙面)の配付のほか、HPやブログ、ツイッターを利用したPR活動を行った。</li> <li>・ アンケートでの意見を参考に要望等をくみ取り、可能な限り対応した。</li> <li>・ 掃除については清掃業者の方と職員でみなさんが気持ちよく利用できるように衛生管理に努めた。</li> <li>・ 異年齢の子たちがお互いに気持ち良く遊べるように、利用上のルールやマナーの周知を図り、職員の見回りや声かけを強化した。</li> </ul>	B	<<評価の理由>> ・ 意見、要望に対し柔軟に対応している。 ・ 付き添いの保護者の集いの場ともなり、遊んでいる子どもへの注意等の呼びかけや、職員の管内見回りの強化に取り組んでいる。 ・ 紙面以外でのPRも積極的に行っている。
意見・要望等への今後の対応	(この欄は斜線が入っています)		
<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>			
① サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主企画事業の充実を図り、様々な楽しい企画を考え実施した。</li> <li>・ 好評である職員手づくりのプレゼント(折紙・バルーンアート等)を継続した。</li> <li>・ 利用者のニーズに合わせ、休館日を火曜日にしていたほか、夏場の閉館時間の延長した。</li> </ul>	A	<<評価の理由>> ・ 運營業務の他に自主事業を多数企画し、利用者のサービス向上に努めている。 ・ 休館日の変更により(継続)、利用者に合わせてサービス提供に取り組んでいる。
② 経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設管理について、やまぎんホールや山響と共同で業務委託契約を集結し管理費の節減を図った。</li> <li>・ 非常照明の取換え等は価格のより廉価な業者を選定し工事を行った。</li> </ul>	B	<<評価の理由>> ・ 業務委託契約の手法を工夫する等し、経費の節減に取り組んでいる。 ・ 非常照明に係る工事も業者を選定し、工事価格がより低廉になるよう努めている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金土日、ボランティア団体による工作教室・読み聞かせ、けん玉教室など、地域の大人や大学生・高校生の協力をいただき実施した。</li> <li>・ ボランティア団体同士の交流と意見交換会を開催した。</li> </ul>	A	<<評価の理由>> ・ ボランティア団体の活動や交流の場を通し、地域の方と子どものふれあいや、保育士を志望している学生に就業体験の場を提供している。
総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設や遊具の老朽化による事故防止のため、日々の点検業務や館内の見回りを強化し、利用者の安全確保の注視に努め、施設の安全管理を徹底した。</li> <li>・ 休館日を変更する等、サービスの向上、利用者増加に取り組んだ。</li> <li>・ 利用者が楽しめるような事業を多数企画し、サービスの向上が図られた。</li> </ul>		

**【評価指標】**

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。